



物価高騰対策、就学援助の対象拡大、補聴器購入費助成などを盛り込んだ 岸本区長初の予算が賛成多数で成立

第1回定例会で岸本区長が提案した一般会計予算は、日本共産党区議団を含む賛成多数で可決されました。前・田中区長を支持する勢力は、岸本区政スタート時から、定例会のたびに卑劣な質問を繰り返し、区政の前進を妨害してきました。

今回の予算成立は、こうした策動を跳ね返す結果となるもので、区民が選んだ区政の新たな前進を開くものです。予算には自民党杉並区議団、杉並区議会公明党も賛成しました。



主な新規・拡充予算

○聴くオフ・ミーティング拡大	350万円
○障害・介護・保育施設等への食糧費・光熱水費の支援	3億8,510万円
○学校給食費保護者負担軽減	4,617万円
○高齢者補聴器購入費助成	460万円
○带状疱疹ワクチン接種助成	943万円
○ヤングケアラーへの支援	689万円
○子どもの権利擁護の推進	1,200万円
○パートナーシップ制度の実施	170万円
○就学援助対象者の拡大	3億8,487万円
○グリーンスローモビリティ導入に向けた取組	1,119万円

一般会計予算案に対する各会派の賛否

自杉	公明	自民	共産	立無	平和	無維	革新	正理	杉わ	共生	杉耕	無	自
○	○	×	○	○	○	×	×	○	欠	○	○	×	×
9	7	6	6	4	4	4	1	1	1	1	1	1	1

自杉（自由民主党杉並区議団）、公明（杉並区議会公明党）、自民（杉並区議会自由民主党）、共産（日本共産党杉並区議団）、立無（立憲民主党・無所属クラブ）、平和（いのち・平和クラブ）、無維（自民・無所属・維新クラブ）、革新（都政を革新する会）、正理（正理の会）、杉わ（杉並わくわく会議）、共生（共に生きる杉並）、杉耕（杉並を耕す会）、無（無所属）、自（自民党）。数字は会派議員数

学校給食費の無償化 区教委 3月中に結論



学校給食費の無償化について、日本共産党は代表質問で早期実施を求め、区長も「早急に検討を進め結論をだす」と答弁しました。

予算特別委員会でも、くすやま議員は、9区が来年度実施（部分実施も含め）となっており、年度

途中からの早期実施を求めました。これにたいし、教育委員会は、今年度中に結論を出し、来年度、全庁的に検討し早急に結論をだしたいと答弁しました。

区民の世論で、無償化の早期実施を実現させましょう。

高齢者補聴器購入費助成制度

■対象 杉並区に住所を有する65歳以上で、医師に必要性を認められた者

■助成額

- ・購入額に住民税の課税・非課税での助成比率をかけた額。なお、基準額は13万7千円で、それ以上の購入額でも基準額が上限となります。
- ・住民税非課税世帯 購入費の3分の1（上限額 4万5,700円）
- ・住民税課税世帯 購入費の6分の1（上限額 2万2,900円）
- ・実施予定 2023年6月

照明LED化助成 対象拡大

■これまで 区内事業所を対象に照明LED化にたいし半額助成（上限30万円）、ただし事業主は区内在住が要件

■対象拡大 事業主が区内在住でなくても助成対象に拡大

日本共産党

予算に賛成 より拡充へ積極提案

日本共産党区議団は、予算案に高齢者への補聴器購入費助成が盛り込まれるなど、福祉優先区政への新たな一歩を踏み出す予算として積極的に賛成しました。同時に、深刻な物価対策の充実、家賃助成の来年度実施、国保料抑制のための繰出し金の拡大など、福祉予算の拡充に向け、積極的提案を行いました。

パートナーシップ制度が成立

岸本区長から提案された「杉並区性の多様性が尊重される地域社会を実現するための取組の推進に関する条例」が、日本共産党を含む賛成多数で可決されました。条例は、性を理由とする差別等の禁止やパートナーシップ制度などを定めたものです。区が独自に条例制定することは大きな意義があります。

今回、パートナーシップ制度の対象者に事実婚カップルが含まれなかったことは残念ですが、今後、条例の改正等を求めていきます。

パートナーシップ制度とは

双方又はいずれか一方が性的マイノリティ（LGBT等）のカップルにたいし、パートナー関係にあることを区独自に証明する制度。区営住宅への入居等のサービス対象に適用されます。

国保料値上げ 引き下げ求め 反対

物価高騰が深刻なときだけに、国民健康保険料の値上げ抑制が求められていました。区は、被保険者にたいし、納付金負担を7.6%減額し、値上げ抑制の努力をしましたが、提案された1人当り保険料は、年額18万2,171円になり、家計への負担が大きいものです。

日本共産党区議団は、さらなる値上げ抑制をすべきと主張し、国保条例の一部改正条例に反対しました。

今回の値上げの要因は、コロナ禍による医療費増加によるもので、国と都が財政支援をしなかった責任は重大です。

みんなが使える施設へ 使用料の引き下げ求める

区民の活動と交流の場である区立施設の使用料は、前区政のもとで大幅に値上げされ、区民利用に影響が出ています。

富田議員は、区の使用料が近隣区に比べ1.5倍から2倍以上高いことを明らかにし、早期の引き下げを求めました。区は「早期の改定に向け鋭意取り組む」と答弁しました。



富田たく議員

文化の杉並再生へ 芸術振興計画策定を提案

くすやま議員は、杉並区には区ゆかりの作家、美術家が多数いながら文学館も美術館もない状況を指摘。美術館設置を求める区在住日本画家からの葉書を紹介し、美術館の設置検討を求めました。あわせて、他区を参考に、芸術振興計画の策定を提案。区は「今後の課題」と答弁しました。



くすやま美紀議員

ヤングケアラーへの支援強化を 区は実態調査、研修強化へ

ヤングケアラーへの支援が社会的課題になっています。酒井議員は、支援の重要性への認識を問うとともに、当事者からの聞き取りと実態調査、介護従事者や教員にたいする研修について質問。区は「実態調査、研修の強化をはかる」と答弁しました。



酒井まさえ議員

国は児童館の役割抜本強化を示す 区は「参考にする」と答弁

前区政が強行した児童館の廃止計画は、岸本区政のもとで検証と見直しが進められています。山田議員は、国が児童館の役割を抜本的に強化する方針を示していることを紹介。国の方向性を踏まえ児童館の必要性を検証し、機能拡充に取り組むよう求めました。区も「参考にする」と答弁しました。



山田耕平議員

杉並自民 驚くべき前区長擁護質問 年間80日深夜運行の記事を攻撃

杉並区議会自民党の小川宗次郎議員は、予算審議の場を利用し、前区長が年間80日も公用車を深夜まで乗り回していた実態を紹介した共産党区議団ニュースへの批判を展開しました。しかし、直後の質問で金子議員が区をただと、区は80日間の深夜運行の事実を認め、区が「公務」と主張した根拠についても答えられませんでした。



前区長車の深夜運行
2017年運行記録より

帰庫時間	年回数
23時以降	80回
0時以降	27回

専用車運転日誌

荻窪～新府庄	開始 2時45分
荻窪～新府庄	終了 3時
荻窪～荻窪	開始 3時
荻窪～荻窪	終了 2時45分
荻窪～荻窪	開始 2時45分
荻窪～新府庄	終了 3時
荻窪～荻窪	開始 3時
荻窪～荻窪	終了 2時45分

運転日誌の抜粋 新宿各所から深夜帰庫の実態が浮き彫りに

給食費無償化にブレーキ

杉並区議会自民党の安齊あきら議員は、予算特別委員会で、学校給食費無償化について質問。保護者から要望はなく、公平性に向け、拙速に無償化すべきでないとしてブレーキをかけました。これに対し金子議員は、意見開陳で、区が実施した子育て家庭実態調査で、給食費の減額、無料化の要望が多数あったことを示し、早期実施を求めました。

西荻駅前再開発の動きを否定

また、安齊議員は、昨年第4回定例会につづき、西荻駅前再開発の動きはないかのように質問。金子議員は、道路拡幅でまちが大きく変わることは確実で、まちづくり団体は「再開発を目指す」と発言していることを紹介し、懸念する住民の声を重く受け止めるべきと主張しました。

物価高騰からくらしと商店街を守れ 来年度も商品券発行を求める

物価高騰がつづくなか、野垣議員は、物価高騰から商店街を守るために、今年度につづき、来年度もプレミアム商品券の発行を求めました。また、発行にあたっては、杉並区商店会連合会とも事前に協議するよう提案。区は「商店街連合会と相談して対応する」と答弁しました。



野垣あきこ議員

区政が変わり「黒塗り」が「公開」に改善 情報公開が前進、さらに努力を

金子議員は、前区政では開示請求で黒塗りだった開示が、岸本区政になり、公開となった事例を紹介。前区政との変化の説明を求めました。区は「非開示の場合厳格な判断が必要であり、9月の通知で各所管に原則開示を徹底した結果だ」と答弁。金子議員は一層の努力を求めました。



金子けんたろう議員

日本共産党杉並区議団

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 TEL 03-3312-2111 (内線2319)

区議団HP: <http://www.yuiuidori.net/jcpskd/>

くすやま美紀
☎080-5531-8236
荻窪5-15-19-704

山田耕平
☎090-9973-0941
善福寺2-2-11

金子けんたろう
☎080-1246-1987
浜田山3-26-27

富田たく
☎090-9001-5249
高円寺南3-59-7-301

酒井まさえ
☎090-9325-5676
堀ノ内1-9-7

野垣あきこ
☎090-9293-8710
天沼1-25-4-103